

# 令和8年度当初予算編成方針のポイント

## 基本方針

- 加速度的に進行する人口減少、高まる自然災害の脅威、長引く物価高、金利のある世界への突入などに正面から向き合い、県勢発展に資する施策の強力な推進と財政の持続可能性の確保により、「**未来に引き継げる徳島**」を実現
- 歳出・歳入全般にわたる変革により、**生産性・付加価値の向上に資する「攻めの投資」を重点化・加速化**するとともに、**安心で持続可能な「県民生活の基盤確保に向けた施策」を効率的・効果的に展開**

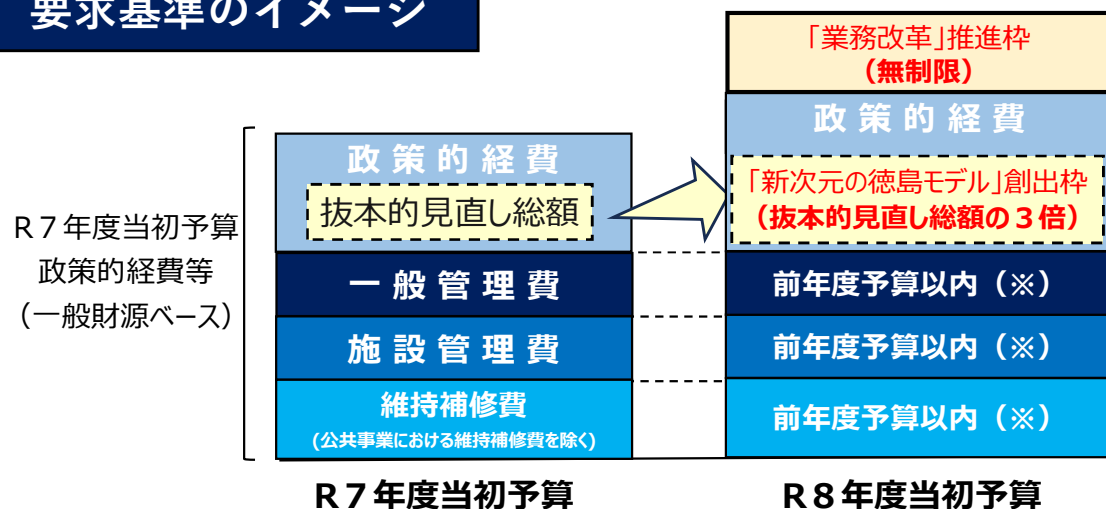
### 「新次元の政策」の展開・加速化に向けた特別枠

- 「**業務改革**」推進枠
    - ・デジタル技術、民間活力の導入等による業務効率化、働き方改革の推進
  - 「**新次元の徳島モデル**」創出枠
    - ・既存事業の抜本的見直しと再構築の実施
- ⇒ **限られた財源と人員を重点施策に最大限活用**

### 歳出・歳入全般にわたる変革・見直し

- 歳出面
    - ・代替手段や優先度、役割分担の精査等の聖域なき見直し
    - ・平準化・重点化による将来負担の軽減
  - 歳入面
    - ・国や民間等の外部資金の有効活用
    - ・受益者負担の適正化
- ⇒ **既成概念や前例にとらわれない歳出・歳入全般にわたる変革や徹底的見直し**

## 要求基準のイメージ



R8年度当初予算  
政策的経費等  
要求可能額  
(一般財源ベース)

(※) 賃金や調達価格の上昇に対応する経費は、適切に反映

「公共事業等」は、国の動向等を踏まえ、別途定める

### 【スケジュール（予定）】

- 編成方針発表 10月7日(火)
- 要求書締切 11月4日(火)
- 財政課長査定 12月 中旬～
- 予算案発表 2月 月上旬頃